

【和田地区】

市長と語ろう！もやいミーティング概要

- 1 日時 平成25年12月2日（月） 18:30～20:05
- 2 場所 和田公民館
- 3 参加者数 55名
- 4 出席者 市長 木村 健一郎
副市長 青木 龍一
企画総務部長 住田 英昭
行政改革推進室長 久村 信幸

5 会議録

（和田 - 01：下水道未整備地域）

Q) 以前は整備計画があったが、途中で中止になったと聞いている。どうなっているのか教えてほしい。

副市長) 集落毎に整備する計画があったが、多大な経費がかかるため、計画の見直しを行った。合併処理浄化槽での対応をお願いしたい。

（和田 - 02：合併処理浄化槽）

Q) 合併処理浄化槽を設置しているが、下水道より使用料金が低い。

市長) 料金に差が生じていることは認識している。しかしながら、まずは合併浄化槽の整備を先に進めたい。

副市長) まずは、合併処理浄化槽設置費の9割を補助することで、普及に努めたい。使用料は、大事な問題であり、検討課題である。時間をいただきたい。

（和田 - 03：地域医療）

Q) 地域の診療所は医師が高齢化し、医療サービスが低下傾向にある。これをカバーできるような対策をしてほしい。

市長) 医療問題は認識している。医師の高齢化は、市の課題でもあり、現在、施策の展開に向けて進めているところである。

(和田 - 04 : 交通弱者対策)

Q) 以前、実証的に行っていた乗合タクシーは利用しづらい。医療難民を含めた交通弱者を直接輸送することはできないか。

市長) 路線バスの問題を含めた交通弱者の問題は、市の課題としてしっかりと受け止めている。八代・大道理地区のように、地域の方々も巻き込んで進めてまいりたい。

(和田 - 05 : 賃貸住宅の建設)

Q) 和田地区に住みたいという人はいるが、空き家がない。教職員住宅等を活用して中山間地域に賃貸住宅を建てることはできないか。

市長) 空き家を積極的に活用するため「空き家情報バンク」というマッチング事業を行っている。

副市長) 市では市営住宅を賃貸しているが、市営住宅の需要は都市部が中心。
中山間地域振興課長) 中山間地域では、各コミュニティ単位で「里の案内人」を中心に空き家発掘に取り組んでいる。空き家はあるが、所有者から提供いただけないケースが多いので、地域ぐるみの対策に取り組みたい。

(和田 - 06 : もやいネットセンター)

Q) 8月よりもやいネットセンターを設置。成果も出ており、安心できるという意見も出ている。

市長) さらに重層的な見守りを行っていく。

(和田 - 07 : 周辺地域の支援)

Q) 高瀬地域は若者が少なく、集落が崩壊しつつある。現在、「夢プラン」作成に取り組んでいるが、今後も支援をお願いしたい。

市長) 夢プランが完成した地域から支援している。支援できるところは支援し、担当やふるさと振興財団と共に、地域の皆さんと一緒に盛り上げたい。

(和田 - 08 : 地域課題への対応)

Q) 清掃活動への補助・浸水対策・農地保全・市道の改修・教職員住宅の避難場所としての活用を検討してほしい。

市長) さまざまな課題があることは受け止める。夢プラン活用のため、ひと工夫してほしい。

(和田 - 09 : まちづくり総合計画の基本構想)

Q) 次期まちづくり総合計画の基本構想に、中山間地域のこともしっかり入れてほしい。

市長) 若者たちが活躍できる周南市にしたい。頑張る地域は必ず応援する。

(和田 - 10 : 子育て支援施設)

Q) 親子連れが気軽に立ち寄れる子育て交流センターのような施設を作ってほしい。

市長) すぐに対応はできないが、思いは受け止める。

副市長) 子育て専用の施設は作れないが、公共施設に限らず、既存の施設で臨時的なものが作れないか検討する。アイデアがあれば教えてほしい。

(和田 - 11 : 和田小・中学校の教育)

Q) 行政改革推進室の資料に、和田小・中学校は「年少人口の減少も踏まえ、施設のあり方を検討する」とあるが、積極的にこの地を活用しながら公共施設のあり方を考えては。例えば、小・中学校が同じ敷地内にあることを生かし、一貫教育等特色のある教育を行い、全国から生徒を募集し、教職員住宅を寮にしてみてもは。

市長) 教育委員会で検討させたい。教育政策は全国競争であり、地域の方からも意見をいただきながら、一丸となって取り組みたい。

【学校教育課】

地域の状況や皆さんの考えなども含め総合的に検討する必要がある。教職員住宅は老朽化が激しく、現状のままでは利用できない。

(和田 - 12 : 支所・公民館の建替え)

Q) 和田小・中学校が避難場所になっているが、大雨が降ると校庭まで浸水する所に避難して安全と言えるのか。支所と公民館を安全な所に建替えて避難場所にしてほしい。

市長) 支所・公民館の老朽化は認識している。支所・公民館機能はしっかり残す。ハード整備は、再配置計画策定の中でしっかり協議し進めていく。

要約一覧

管理 NO	内容	担当		質問	回答
和田-01	下水道未整備地域	環境政策課		下水道の整備計画が以前あったが、どうなっているのか。	合併処理浄化槽での対応による計画の見直しを行った。
和田-02	合併処理浄化槽	環境政策課		合併処理浄化槽の使用料が下水道より高い。	料金に差が生じていることは認識しているが、まずは合併浄化槽の整備を先に進めたい。
和田-03	地域医療	地域医療課		地域の診療所は医師が高齢化しており、医療サービスが低下傾向にあるため対策をしてほしい。	医師の高齢化は、市の課題。現在、施策の展開に向けて進めている。
和田-04	交通弱者対策	生活安全課		以前、実証的に行った乗合タクシーは利用しづらい。医療難民を含めた交通弱者を直接輸送することはできないか。	市の課題として受け止めている。八代・大道理地区同様、地域も巻き込んで進めたい。
和田-05	賃貸住宅の建設	住宅課		和田地区に住みたいという人はいるが、空き家がない。教職員住宅等を活用して賃貸住宅を建てられないか。	空き家情報バンク事業を実施している。
和田-06	もやいネットセンター	高齢者支援課		もやいネットセンターの設置は成果が出ており、安心できるという意見もある。	さらに重層的な見守りを行っていく。
和田-07	周辺地域の支援	中山間地域振興課		高瀬地域で、夢プラン作成に取り組んでいる。今後も支援を願いたい。	支援できるところは支援し、担当やふるさと振興財団と共に、地域の皆さんと一緒に盛り上げたい。
和田-08	地域課題への対応	中山間地域振興課		清掃活動への補助・浸水対策・農地保全・市道の改修・教職員住宅の避難場所としての活用を検討してほしい。	さまざまな課題があることは認識している。夢プラン活用のため、ひと工夫してほしい。
和田-09	まちづくり総合計画の基本構想	政策企画課	中山間地域振興課	次期総合計画の基本構想に、中山間地域のことを入れてほしい。	若者たちが活躍できる周南市にしたい。頑張る地域は必ず応援する。
和田-10	子育て支援施設	こども家庭課		親子連れが気軽に立ち寄れる子育て交流センターのような施設を作してほしい。	既存の施設で臨時的なものが作れないか検討する。アイデアがあれば教えてほしい。

管理 NO	内容	担当			質問	回答
和田-11	和田小・中学校の教育	学校教育課			小・中学校が同じ敷地内にあることを生かし、一貫教育等特色のある教育を行ってみては。	<p>教育委員会で検討させたい。教育政策は全国競争であり、地域の方からも意見をいただきながら、一丸となって取り組みたい。</p> <p>【後日、担当課回答】 地域の状況や皆さんの考えなども含め総合的に検討する必要がある。</p>
和田-12	支所・公民館の建替え	行政改革推進室	コミュニティ推進課	生涯学習課	支所と公民館を、浸水のない安全な所に建替えて避難場所にしてほしい。	再配置計画策定の中で協議して進める。